

グリム兄弟の劇場はまさに危機的状況であった。借金は膨れ上がるばかり、、、。

そんな彼らは最後の望みを次回の公演「ヘンゼルとグレーテル」に賭けるのである。

果たして劇場は破産を回避することができるのだろうか。はたまたもっと悲惨なことに、、、。



兄ヤコブ・グリム
(マーティン・スタンツェライト)

劇場の支配人。ギャンブルで一機千金を損い、劇場の立て直しを図るのだが状況はさらに悪くなる一方。

弟ヴァイルヘルム・グリム/魔女 (上垣内寿光)
劇場でやとわれの身。いつかは世界的舞臺俳優を志す。しかし、劇場の資金力のなさからプロの役者雇用せず、式念がふりなりたぐいし悪女役を引き受けることに、、、。



トロン・ボローネ/ヘンゼル
(清澄貴之)

カンパ・ボローネの形。借金の取り立てのためグリム劇場を訪れた彼だったが、そこで思ひの提案を受ける。その長年の夢であった、、、。

テツコ/グレーテル (飛田勇治)
劇場の掃除婦。経営状態が厳しいグリム劇場のためしかたなくグレーテルを演じることに。劇が進むにつれ彼女の隠された才能が開花し始める。



保険営業の女性 (荻原里香)

保険の勧誘に訪れたのだが、なぜか一路こぼれることに。

事務員の女性 (末永幸子)

彼女はただ事務員として劇場で働いていた女性だった。そう、このお芝居と出会うまでは、、、。



失業中の王子 (橋本眞介)

「ヘンゼルとグレーテル」には登場しない王子。なので失業中。でも今回は限り、、、。

失業中の小人(???)

王子と同じく、「ヘンゼルとグレーテル」には必要のない役柄である。でも、その隠された才能の先に、、、。



中村 めぐみ (フルート)

板谷 由起子 (オーボエ)

品川 秀世 (クラリネット)

徳久 英樹 (ファゴット)

渡部 奈津子 (ホルン)

クレイジー木管五重奏団

私たちはクレイジー木管五重奏団。広島交響楽団の奏者というのは仮の姿、本当はこのしがない貧乏劇場の音楽隊なのである。ひたすら誠実に音楽で彩りを添えるが、未だに今日までの給料はもらえず…しかし！愛する劇場のためならと、今日も練習に余念がないのだ！！

6月10日(土)

17:00 開演 16:30 開場

6月11日(日)

14:00 開演 13:30 開場

Ticket

一般 ¥3,000

学生 ¥2,000

お問い合わせ

Tel. (082) 962-8660 (オキハラ音楽企画)

info@crazy-classix.com

主催:クレイジー クラシックス

共催:ひろしまオペラ・音楽推進委員会

(公財)広島市文化財団アステールプラザ

協力:オキハラ音楽企画

JMS アステールプラザ

オーケストラ等練習場

広島市中区加古町 4-17 Tel. (082) 244-8000

